

主題	“天寿を全うするケア”
副題	～個別ケアから見えたかかわり～
天寿を全うするケア（看取り）	

研究期間	12カ月	事業所	特別養護老人ホーム 至誠キートスホーム
発表者：川島みなみ 小熊李菜		アドバイザー：高橋むつみ 阿保仁美	
共同研究者：奥山豊 高橋むつみ 川島みなみ 小熊李菜			

電話	042-538-2323	メール	Shisei-kiitos@shisei.or.jp
FAX	042-538-2324	URL	http://www.shisei.or.jp/

今回発表の事業所やサービスの紹介	所在地：立川市幸町 施設概要：特養70床、ショートステイ20床、通所介護、訪問介護、地域包括支援、居宅サービス支援センターを併設している。また、特養、ショートステイでは2000年4月の開設時より、ユニットケアに取り組んでいる。
------------------	--

### 《1. 研究前の状況と課題》

高齢者の最期において、「看取る・看取られる場所」が多様化してきている中で、現在、特別養護老人ホームでの「看取り」も問われている。毎年、至誠キートスホームで最期を迎えられる方も少なくなく、昨年度は4階フロアにて9名の方の看取りを経験した。

しかし、看取りのケースが多くなるにつれて、「職員が慣れてきてしまっていないか」、「パターン化してきてはいないか」、「今のようなケアで大丈夫なのか。」という不安が懸念されていたことを機に、改めて個別ケアの視点を意識することが課題となった。

### 《2. 研究の目標と期待する成果・目的》

3年前にもお看取りをテーマに、自施設内で発表を行ったが、現在至誠キートスホームではどのような看取りができるのか、また個々の看取りを通しての課題から、どのように実践してきたのかを振り返ることで、また新たな課題を発掘し、今後につなげる看取りケア（“天寿を全うするケア”）を深めていく。また、これまで以上にその人らしい生き方を追求していく。

### 《3. 具体的な取り組みの内容》

○自施設内においてのサービス向上大会に向けて、チームを設立する。

(1～3年目のケアワーカー：4名)

○フロア勉強会にてテーマの選定

⇒多くの看取りを経験したことから、“看取り”について取り上げることに決定

○話し合い(4回)

1回目：具体的な発表内容について決定

2回目：メンバー内で、看取りのイメージや印象に残っている事例について

3回目：至誠キートスホームでの看取りの強み、得たこと、また課題は何か

4回目：発表の方向性(起承転結)、3名のケースを事例として取り上げることを決定

○3名の事例に関するアンケート実施

⇒対象者：フロア職員・生活相談員・看護師

○アンケート集計(2週間以内)

○発表のまとめ

### 《4. 取り組みの結果と考察》

○アンケートから看取りが至誠キートスホームの強みだと職員間で共有出来た。

○事例

1.Aさん：食事への意欲があるが痰絡み・咽込みがある。本人の意思と食事へのバランスをみる必要がある。

⇒状態のアセスメントが必要

2.Bさん：食事と水分で本人の意思をどこまで尊重するか。また、天寿ケアへの移行時期⇒本人の意思を尊重。アセスメントを行い、無理のない生活を支援できた。

3.Cさん：東日本大震災の津波被災者。キートスで無理のない生活の支援

⇒天寿ケアから外れる。

○看取りだからといって、特別なケアをするわけではなく、日々のケアの延長線上であることを再認識した。

⇒一人ひとりを尊重する個別ケアの実践すること

### 《5. まとめ、結論》

・個別ケアの視点だけでなく、共同生活によって培われるお年寄り同士の関係性の大切さを学んだ。

・看取りのケアは職員への身体的・精神的負担が多いが、専門職としてだけでなく、人としての成長に繋がることを実感した。

・大切なことは、本人の意思を尊重しながらも、生きる可能性を信じることであり、今後も“無理のない範囲で”という関わりをしていきたい。

・新たな課題：①適切なケアをするための、看取りへの移行時期の見極め②情報共有を行い、方向性を統一していく

### 《6. 倫理的配慮に関する事項》

プライバシー保護のため、本研究発表以外では使用しないこと、それにより不利益を被ることはないことを確認しご家族・ご本人に説明している。

### 《8. 提案と発信》

お年寄りの生活を支援していく場として特別養護老人ホームのあり方は多様化してきている。最期の場所を本人・家族の意思を尊重していくことでその人らしい生き方につながるのではないかと。また、看取りを経験することで学びとなり、意識を高められる。

日々のケアにおいて一人ひとりを尊重していくことを念頭にお年寄りと向き合っていきたい。

【メモ欄】